

JLTF 富山県支部だより

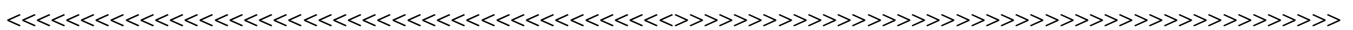
JAPAN LADIES TENNIS FEDERATION TOYAMA REPORT 2007年 No.15



(2006年女子連常任理事の皆さん)

日本女子テニス連盟富山県支部

<http://jlftoyama.web.infoseek.co.jp/>



「有り難うございました」

支部長 最上久美子

私が支部長となり、富山県支部が結成されてから25周年を迎えますが、この間に私は役員を2年休みましたので、なんと23年間も務めたことに成ります。

実は、この休んでいる間に、私は20キロも太ってしまったのです。だから、10年ほど前までの私を知らない方は、2005年版の支部だよりに掲載されている全国レディースBEST 8になった、メンバー写真の中に居ますので探してみてくださいね。

その時のパートナーだった林さんや福本さん達と10月末に年齢別テニス(混合ダブルス3ポイントの団体戦)2006鳥取スポレク全国大会に出場してきました。会場では女子連会員らしい、沢山の女性や中学生が、いろんな仕

事で活躍していました。富山でも2010年に全国大会が決まっています。

現在、富山県支部の役員のほとんどは、いろんな意見を組み入れる為、各サークルにお願いしています。初めは役員初心者でルールや審判の仕方なども分からず、ルールブックなどは、見た事も無いばかりでした。しかし、総務・競技・普及指導・ベテラン・ジュニアと各委員会に手分けをしてやって来ましたので、今では素晴らしい役員に育ちました。彼女達と一緒に出来た事を幸せに感じ、とても感謝しています。

立派な大会要項集やホームページも出来、北陸・北信越大会に加え北信越東海大会や全国大会も2大会に増えて、より楽しんでいただける女子連になったと思います。

これからもテニスの輪を、ドンドン大きく育ててほしいと願って、私は役員を卒業させていただきます。長い間、有り難うございました。



富山技術講習会にて

岡川恵美子

5月31日、インドアコートでプレーするのはもったいないくらいの好天の中、午前、午後とも30



名近くの参加者がありました。

今回は西宮依子(旧姓山岸)と2名で、初級、中級、上級とおおまかなグループに分かれ、2面を使用、各2時間ほどの練習を行いました。

テニスはやはり基本が大切です。正しいフォームでたくさんボールを打ち、体で覚えてください。手首や肘に負担のかかり過ぎない打点で打てるようにフットワークをしっかり使ってください。その上で確率、スピード、コントロールの向上、状況判断し戦術を組み立てること、パートナーとのコミュニケーションを大切に、笑顔のゲームで、心と体によりテニスを楽しんでいただきたいと思います。

そしてぜひテニス仲間を増やしてください。
楽しい1日をありがとうございました。



(技術講習会に参加した方々)

第4回 ピンクリボン全国決勝大会に参加して

富山県一般の部 窪田 春江

富山県代表となり全国大会に出場しましたが、他県のレベルの高さに驚きました。

試合は第一試合50歳以上の部、第二試合一般の部、勝敗が決まらなければ第三試合50歳以上と一般の部のペアによる10ポイントタイブレークの団体戦で行われたのですが、他県の選手はどちらが50歳以上でどちらが一般なのかわからないんです。(見た目もテニスも)

予選大会の参加人数も、富山県はかなり少ないほうで、千葉県はなんと約800人!(第1回大会より毎大会ごと200人ずつ増えてきているそうです。)

試合結果ですが、初戦は鳥取と対戦。1-1になり第三試合へ・・・手に汗握るシーソーゲームでしたがみごと勝利!!

2回戦目は広島と対戦。0-2という結果に終わりました。まだまだ力不足・・・来年は出場できませんが、再来年またチャレンジしたいと思います。めざせ二回戦突破!

最後に、ピンクリボン運動(乳がん撲滅キャンペーン)に協力しているこの大会も、過去3年での募金活動の結果、検診医用機器マンモグラフィを2台寄贈することができたそうです。

今後もピンクリボンテニス大会を通じ、乳がん撲滅・早期発見がより多くの方に伝わるよう、大会参加を呼びかけたいとおもいます。

全国大会出場の際には、たくさんの方に時間を割いて練習していただき、本当にありがとうございました。

全国レディースを終えて

杉浦庸子

高校3年間をテニス部で過ごし卒業してからはしばらく遠ざかっていたのですが社会人になりまた始め、こつこつと練習を重ねた甲斐あって色々な大会で勝てるようになって来ました。しかし、ここ最近は自分の思ったようなテニスが出来ずどういうテニスがやりたいのか悩むようになっていました。そんな時にこの全国レディースに挑戦してみないかと言われ悩みましたがやってみる事にしました。



初めての全国レディース県予選は相手との戦いの前に暑さと自分との戦いでした。もう負けてもいい、でも負けたくないという気持ちが行ったり来たりする中、ひたすらボールを打ち返し気が付いたら優勝し県代表として全国大会に出場する事になりました。

全国大会当日は快晴で絶好のテニス日和。富山県の対戦相手は強い東京都です。コートに入ると東京の凄い応援が聞こえてきました。しかし、不思議と落ち着いていて、あまり気にならず何だか良い試合が出来そうでした。しかし、結果は惨敗であつという間に終わってしまいました。

自分達の試合が終わった後、他県の試合をいっぱい見ることが出来ました。東京を含め他県の選手の1ポイントを取る為の集中力、掛け声、そしてペアとのコンビネーション、県代表としてコートに立っているんだという気迫がひしひしと伝わって来て圧倒され私もこんな風にプレーしたいと強く思いました。

私はこの全国大会を通して自分のやりたいテニスが見えて来たように思います。ここからまた新しいスタートです!!

最後にこの全国大会に出場するに当たって私達を色々な面でサポートし応援して下さいました皆様本当にありがとうございました。これからもご指導宜しくお願いします。

台湾から

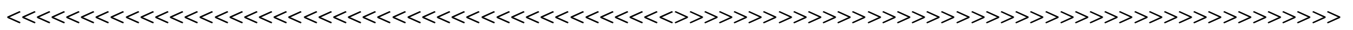
松本 美和

今年でテニス歴15年。少しでも早く上達したくて、パワーのあるボールが打ちたくて毎日テニス三昧だった学生時代、就職してからは体を動かす時間がなくなり、健康のためにテニスをしていた20代、その後、結婚して富山県に引越し、女子連の大会等に出るようになり、ダブルスの楽しさを知り、富山県内どこへでも練習に出かけた30代。自分の置かれた環境によって、テニスが出来る時間はいろいろ変わりましたが、この15年間、テニスが好きという気持ちは全く変わっていません。それはなぜなのか、自分でも不思議なのですが、きっとテニスには「楽しさ」がたくさんあるからだだと思います。

例えば、試合中にどうしたらいいか、どうすることが最善なのか、わからなくなることがあります。そんな時、緊張感

が走る中でも冷静に状況を判断し、プレーをすること。まだまだ、心も技術も鍛錬が足りないのですが、楽しむ前に辛く感じることもあります。これは私にとってテニスの楽しさの一つです。また、国籍・年齢・性別・レベルに関係なく仲間になれることも、テニスの楽しさだと思います。富山県にいた2年間で多くの人と仲間になれ、いろいろなことを学ばせてもらいました。今は富山県を離れ、台湾で暮らしていますが、ここにもテニス好きの日本人・台湾人がいて、テニスを通じて知り合うことが出来ました。私のつたない北京語では、台湾人とは上手く会話ができませんが、ラケット1本で他国の人と仲間になれるってすごいと思います。

テニスは奥が深く、たった15年間では「楽しさ」すべてを知り尽くすことはできません。あと何年テニスができるかわかりませんが、まだ私の知らないテニスの魅力を1つでも多く見つけて、そして、何年後にまた富山の皆さんとテニスができる日を楽しみにしています。それまで皆さんお元気で、再見！



こんな才能も発揮しちゃいました！



テニス以外にもこんなに楽しいことが！
(雅楽俱にて)



食べちゃった！貰っちゃった！



ご存知ですか？

ハツ橋幸代

女子連主管大会には、富山県大会を勝ち抜くと富山県代表として県外選手と対戦するチャンスが与えられる大会が6大会もあります。(Prince cup・ジューンレディース・桑名杯・ピンクリボン・ソニー生命カップ全国レディース・北信越レディース)

これらの大会の代表選手のために女子連主催の強化練習会を開いています。この練習会は各大会ごとに2～5回、その他に全国レディース代表候補の方々の練習会が約6回。回数は少ないですが、女子連トップ選手の方々の協力の下、「県外選手に負けないう」「代表の自覚を持ってもらう」「選手同士の輪を大切に」という目的でやっています。

そこで、代表になられた方々に参加する上でのお願いがあります。

1. 時間を守る(主婦はどうしても遅れがち)
2. 何かを教えてもらうのではなく、上手な先輩方から盗む姿勢で(数回の参加では特別なことは教えてあげられません。普段一緒に練習できない方々が参加してくださいますので、自分でただの交流会にせず、意識を持って有意義なものに)
3. どんどん質問を。オンコートも大切ですが、精神面のことなどはオフコートで！

皆さん、自分のレベルに合わせて目標を持ってチャレンジを！

委員会から

総務委員会

大会では会員の皆様にお手伝いを依頼しご協力頂きました。
平成 19 年度もよろしくお願ひします。

残念なことに会員数が年々減少しています。沢山の方々に女子連行事に参加してテニスを楽しんでもらいたいと思います。テニスをやってみたい人、好きな人が周りにおられましたら、ぜひ声をかけて誘って下さい！入会は即時受付中です。

普及委員会

女子連テニススクールは当初6月に4回の予定でしたが、新企画により10月まで続けました。その結果、平均6名の参加がありました。少人数でしたが、楽しんでいただけたようです。また、レディースデーは春に行っていましたが、春は試合が多く、参加したくても出席できないとの意見があり、より多くの方に楽しんで参加していただく為、19年度は秋に移すことに致しました。楽しいイベントにしたいと考えています。皆様の参加お待ちしております！

競技委員会

理事の方々にドロー会議に出席していただき、たくさんの意見をドローに反映できたと思います。ドロー会議に来てくださった方々ありがとうございました。
今年も、何人かデビューの方がいらっしゃいましたが、例年ならフレンズ大会で試合の楽しさを感じていただけるのに、中止だったので、とても残念でした。来年度はぜひ行って初心者の方々にも、もっと試合をエンジョイしていただけたらよいと思います。

ベテラン委員会

3月 観桜の会（桜を見に行きましょう！）新潟
4月 タンポポ杯（賞品はお花で～す）
5月 五月の会（県内外から多数参加）
7月 七夕の会（暑いけどとても楽しい）石川
9月 サーティラブ（県内外から団体でご参加下さい）
フェニックスの練習会など盛りだくさん。一般の試合にない50歳以上の心憎いプレーの続出です。ぜひ一度ご参加下さい。

ジュニア委員会

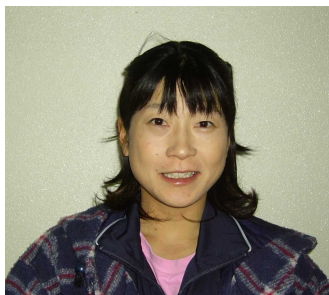
夏休み中に4つのジュニア大会を開催しています。

- 母と子のテニス大会 ちびっ子テニス大会
- ジュニアテニスサマートーナメント（小・中学生）
- ジュニアテニスサーキット（高校生）
- ジュニアテニス大会（小・中学生）

中でもちびっ子テニス大会は、年々低年齢化していて、3・4才の参加が増えています。この子達が、『テニスはおもしろいね。楽しいね。』と興味を持ってくれれば、テニスの将来は、楽しみですね。

この先へアツク

岡田美砂



<プロフィール>
テニス歴：20年
血液型：A型
趣味：水泳
家族：ご主人と3人のお子さん
<夢>マイホーム

<テニスの魅力>身体を動かしてストレス解消

<ワンランクアップ・アドバイス>

- ・ 目標を持って練習する
- ・ 試合で出来なかったことを練習して次の試合に生かす
- ・ 強気で攻める
- ・ 思い切り振り抜くようにして足を動かす

<会員へのメッセージ>

富山に満足しないで県外の方ともテニスをしてほしい
全国レディースで上位を目指して欲しい

<インタビュー後の独り言>

大きなお腹を抱えながら、今からテニスに行きますと言って去っていった彼女。12月に無事4人目出産。母は強し！何事にも動じないであろう美砂さん、若いママさんプレイヤーには刺激的な存在ですね。

女子連は、学生気分

黒坂 智賀子

小柴様10年前のあの日を覚えていらっしゃいますか？
お電話で、「あなたが、常務理事に推薦されましたのよ。」と、推薦と言う快い響きに、私には何が出来るのかと戸惑いながらも、1年、1年が過ぎていきました。選手の皆さんのように私にはテニスの技術が無かったので、その分、裏方のお手伝いが出来たのだと思います。
女子連のお陰で、ドローの作成やパソコンの操作など、学生のような気持ちで沢山の事が学べました。ありがとうございました。来シーズンからは、また初心に戻り、仲間とやっぱりテニスを楽しみたいと思っています。

web情報 JLTf 富山県支部

HPアドレス <http://jltftoyama.web.infoseek.co.jp/>

eメール toyamajltf@yahoo.co.jp

携帯掲示板 http://ktako.jp/T_JLTf

編集後記

テニスへの熱い思いが皆さんの原稿の字数に表れてました。予定より多い量を4ページに収めるのに少々苦労しましたが、やっと完成。本当にご協力ありがとうございました。感謝でいっぱいです（余川）